

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友

4月号

No.956
平成30年[2018]



県政最前線 予算・新政策特集

未来への 駆動力

未来への 駆動力

平成30年度 予算・新政策

問 県庁企画総務課 ☎073-441-2337
けんちようきかくそうむか
けんちようざいせい課 ☎073-441-2160
けんちようざいせい

平成29年度は長期総合計画の初年度として、80歳現役社会や就活サイクル、女性の活躍、結婚・子育て環境、教育、健康の向上など、多くの県民や企業と力を合わせ、社会の構造を変える大きな仕掛けづくりをスタートさせました。
今年度は、長期総合計画に掲げる「めざす将来像」への道筋をより確かなものにしていくため、それらの取組を着実に軌道に乗せるとともに、本県のポテンシャルをさらに高め、「未来への駆動力」を生み出す新政策を展開していきます。

長期総合計画の「めざす将来像」

世界とつながる
愛着ある元気な和歌山

～県民みんなが楽しく暮らすために～

5つの施策体系

1 ひとを育む

2 しごとを創る

3 いのちを守る

4 暮らしやすさを高める

5 地域を創る

平成30年度
当初予算
5,535億円

主な事業をピックアップして紹介します

※ 新 は新規 拡 は拡充

未来を拓く子どもを育てる環境づくり

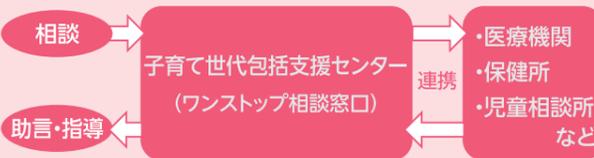
拡 紀州っ子いっぱいサポート・在宅育児支援
7億2,685万円

経済的理由で子どもをもつことをあきらめることがないよう、第3子以降の保育料等無償化に加え、第2子の保育料等無償化、さらに保育所等に預ける世帯だけでなく、0歳児を在宅で育てる世帯を新たに支援します。

第1子	第2子	第3子以降
		
新規 保育料等無償 (0歳～就学前) 新規 在宅育児支援 (0歳時) 所得制限 年収約360万円	新規 保育料等無償 (0歳～就学前) 新規 在宅育児支援 (0歳時) 所得制限 なし	保育料等無償 (0歳～就学前) 新規 在宅育児支援 (0歳時) 所得制限 なし

子育て相談体制の強化 4,316万円

安心して子どもを生み育てられるよう、妊娠前から子育て期まで、切れめなくきめ細やかに支援する子育て世代包括支援センター(ワンストップ相談窓口)を2019年度末までに全市町村で設置します。



きのくにコミュニティスクール推進 3,608万円

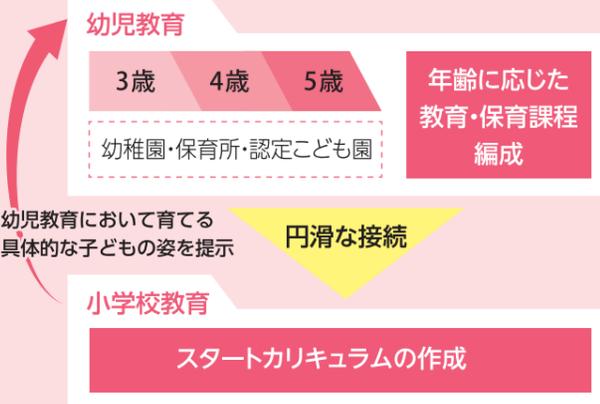
学力の向上、いじめ・不登校などの教育課題の解決、地域の活性化をめざし、2019年度末までに県内すべての公立学校へ「きのくにコミュニティスクール」を導入し、学校と地域が連携・協働した取組を推進します。



1 ひとを育む

新 幼児教育総合プロジェクト 1,126万円

幼児教育から小学校教育へのスムーズな移行のため、小学校就学までに育てたい具体的な子どもの姿を示し、成長に応じた切れめのない取組を推進します。



新 きのくにICT教育 5,423万円

情報化社会において必須となる情報活用能力を育み、来るべき社会で活躍できる人材を育成するため、学年に応じた授業内容を確立するとともに、企業等と連携した高度なプログラミング教育を実施するなど、県独自のICT教育カリキュラムを構築します。

モデル校での授業【小・中・高校 各2校】	
⇒2019年度から県内すべての小・中・高校で実施	
小学校	5・6年生で各学年8時間のプログラミング教育
中学校	3年間で計25時間のプログラミング教育
高校	県独自のプログラミング教育



拡 ふるさと教育の推進 1,290万円

ふるさとを愛する心を育てるため、県版ふるさと教科書「わかやま何でも帳」を活用したふるさと教育を推進するとともに、「わかやまふるさと検定」やわかやまの歴史・文化遺産等に関するクイズ大会を開催し、その知識を試す機会を創出します。

観光の振興

サイクリング王国わかやま

5億7,270万円

海、山、川の大自然の魅力を満喫できる全長約800kmのサイクリング環境を充実するためのルートの直線化・専用化を推進するとともに、その無限大の楽しみ方と魅力を「WAKAYAMA8∞」として国内外に発信します。



拡 観光周遊拡大・長期滞在化戦略 1億610万円

県内各地の和歌山の魅力を引き出し、ブランド資産(世界遺産・日本遺産など)や地域資源とともに周遊する「和歌山の新しい楽しみ方」を提案します。

「水の国、わかやま。」キャンペーン

モデルコースの開発など水にまつわる観光スポット(絶景・温泉など)の周遊を促進

わかやま歴史物語

歴史・文化に、地域ならではの魅力を盛り込んだ「100の旅モデル」を広く発信するとともに、スタンプラリーで周遊を促進

拡 戦略的インバウンド観光の推進 4億6,159万円

海外のターゲット市場拡大に向けたプロモーションの強化、教育旅行の誘致強化、医療観光の可能性研究などを通じ、外国人観光客のさらなる誘客を図ります。

みんなが活躍できる社会づくり

拡 女性や子育て世代が活躍できる社会づくり

703万円

昨年度発足した「女性活躍企業同盟」、「結婚・子育て応援企業同盟」への参加企業数を増やし、優れた取組を広めるためのセミナーや交流会などを開催します。

和歌山再就職支援「就活サイクル」プロジェクト

3,124万円

都会で働く人や、結婚・出産等を機に離職した女性、高齢者の再就職を支援する「就活サイクル」の地域社会への更なる浸透を図るため、県内各地でセミナーや合同企業説明会を開催します。

拡 和歌山の文化力向上

3,460万円

2021年度の国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭、全国高等学校総合文化祭の3つの文化祭開催に向けて、文化芸術活動への参加の気運を高め、裾野を拡大します。

拡 生涯を通じたスポーツの振興 1億3,012万円

「ねんりんピック紀の国わかやま2019」や「ワールドマスターズゲームズ2021関西」等を通じて、生涯スポーツを推進します。

2018年度は生涯スポーツを広め、楽しむ機会を充実

- ①ねんりんピック種目別リハーサル大会の実施
- ②未経験者が気軽に参加できるスポーツ体験



自然災害への備え

拡 平成29年台風第21号災害からの早期復旧

13億938万円

台風第21号(平成29年10月)等により被災した地域における道路・河川・砂防施設等の1日も早い復旧をめざします。

拡 住宅耐震改修の促進

1億5,928万円

建物の倒壊から命を守るため、耐震診断から改修に至るまで全国トップレベルの支援を実施します。

3 いのちを守る

津波から「逃げ切る!」支援対策プログラムの実行

55億994万円

津波から住民の命を救い、犠牲者をゼロとするため、2024年度までに全ての津波避難困難地域の解消をめざし、避難路、津波避難タワーの整備、河川・海岸、港湾・漁港の堤防強化などを計画的に実施します。

新 「世界津波の日」高校生サミット 5,000万円

次世代を担う世界各国の高校生が参加し、津波の脅威と対策を学ぶ「世界津波の日」高校生サミットを津波防災の聖地・和歌山で開催します。

「世界津波の日」高校生サミットの概要

開催予定日: 平成30年10月下旬

会場候補地: 和歌山市、広川町 ほか

参加者数: 約600名(予定)

内容(予定): 防災学習を通じた海外高校生との交流 など



拡 学校を守る 地域を守る 防災リーダー育成

840万円

学校と地域の防災力向上のため、災害時に児童生徒を守る防災リーダー(管理職等)と、地域での支援活動の担い手となる高校生・教職員を育成します。

県内企業の成長力強化

拡 データ利活用推進プロジェクト 6,228万円

データ利活用の拠点となる「和歌山県データ利活用推進センター」を4月に開所し、SNS情報や医療・健康情報などのビッグデータの収集分析を推進することで、行政課題の解決や県内企業の競争力強化をめざします。

新 和歌山IoT等導入促進プロジェクト 439万円

県内企業におけるIoT等先端技術の導入を促進するため、専門家支援チームを派遣するサポート体制を整備するとともに、融資制度の対象を拡充し設備投資を促進します。

拡 ベンチャー創出推進プロジェクト 502万円

創業・第二創業による産業の活性化を図るため、ベンチャー企業を「育てる」これまでの取組に加え、ベンチャー企業を「呼び込む」企業誘致奨励金制度を創設します。

■ ベンチャー企業を「育てる」

事業計画の提出 アドバイス ビジネスプランをプレゼン マッチング

スタートアップ創出支援チーム
(全国のベンチャーキャピタルなど)

■ ベンチャー企業を「呼び込む」

ベンチャー企業を対象とした奨励金制度を新設

奨励金の具体例 雇用奨励金:新規地元雇用者数×30万円
立地奨励金:投下固定資産額等×30% など

2 しごとを創る

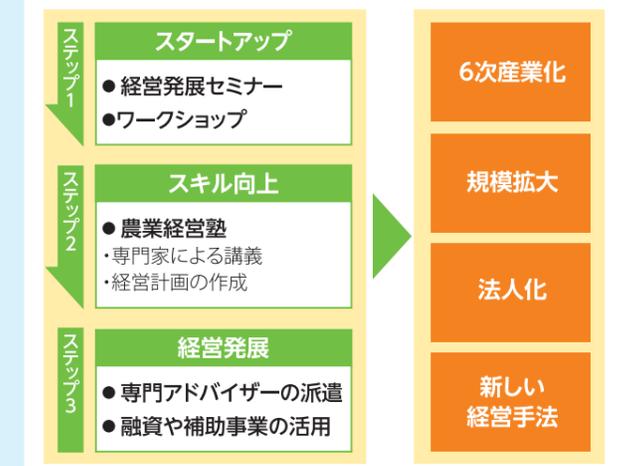
農林水産業の振興

新 農業経営発展サポート

1,060万円

地域農業をけん引する強い経営体を育成するため、農業者の意欲を高めるセミナーの開催や、事業の成長段階に応じた農業経営のスキルアップを支援します。

確かな品質・技術×「経営力」



森林・林業の再生と水産業の活性化

21億3,197万円

森林管理、生産、加工販売まで総合的に取り組む「新・紀州林業への挑戦」を進めています。時代の変化に対応した収益性の高い水産業を創出します。

※H12年5月以前に建築されたものに限る

1 木造住宅の耐震診断は個人負担なし

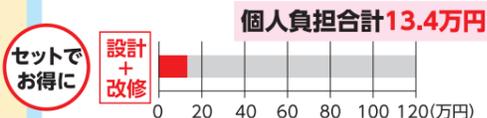
2 耐震改修の個人負担を軽減

設計20万円、改修100万円の場合

①設計と改修工事をそれぞれ支援



②設計と改修工事を一体的に支援



3 耐震ベッド、耐震シェルターの設置支援

個人負担1/3 ※補助対象額(上限)40万円

支え合う福祉の充実

高齢者の安心を確保する基盤づくり

5億3,017万円

今後も増加が予測される要介護認定者の安心を確保するため、介護サービスの充実を計画的に推進します。

子どもの貧困対策の推進

9,633万円

子どもの将来が生まれ育った環境で左右されることがないように、「貧困の世代間連鎖を断ち切る」取組を推進します。

和歌山子ども食堂

家族の温かさを感じられる場所を提供する民間団体等を支援

子どもの居場所づくり

放課後一人で過ごさなければならない子どもの居場所を提供する市町村を支援

和歌山県大学生等 進学給付金

進学意欲と学力が高いにもかかわらず、経済的な理由により大学等への進学が困難な学生を支援

5 地域を創る

活力と魅力のあるまちづくり

ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた取組の推進

3億4,992万円

「南紀熊野ジオパーク」のユネスコ世界ジオパーク認定に向け、南紀熊野ジオパークセンターの整備と研究・教育活動を強化します。



新 バス利便性向上促進

1,333万円

バスの乗降や鉄道との乗り換えをスムーズにするICカードや、バスの運行状況を表示するバスロケーションシステムの導入を促進します。



バスの運行状況を表示

バス発車時刻	系統	出発時刻	行先	到着時刻
11	●	15:00 発	●	●
		15:30 発	▲	▲
12	▲	15:00 発	○	○
		15:30 発	△	△

バス停 行先 到着時刻
 ××前 ○○行 あと5分
 △△前 ◇◇行 あと15分

新 持続可能なふるさと生活圏づくり

114万円

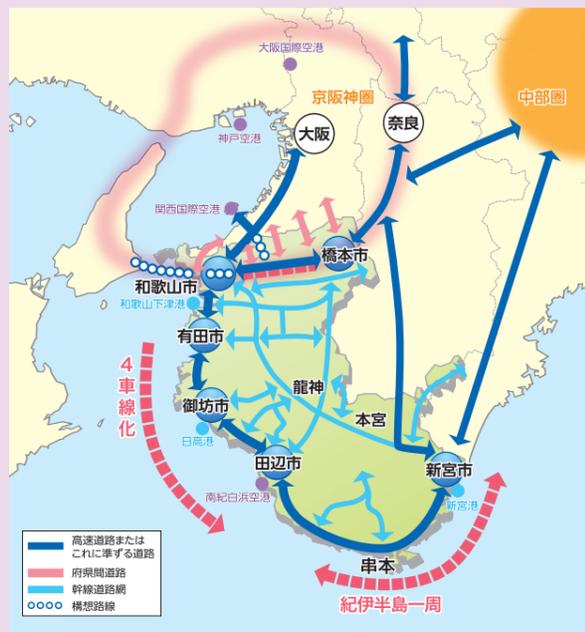
人口減少の中、地域での生活を守るため、ふるさと生活圏の維持や持続可能な地域公共交通ネットワークについて、地域のみんなで考えるセミナーや研究会を開催します。

地域をつなぐネットワーク

拡 道路ネットワークの整備

299億2,257万円

企業立地や産業振興、活力ある地域づくりなど将来のチャンスを保障するものとして、高速道路や県内幹線道路等の早期整備を推進します。



拡 南紀白浜空港活性化

5,218万円

民間事業者のノウハウを活用した空港運営や南紀白浜空港開港50周年を契機として、県内外からの空港利用を促進します。



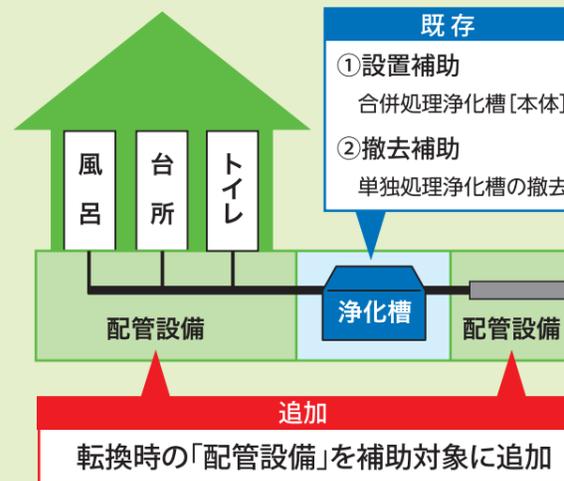
4 暮らしやすさを高める

快適な生活環境の実現

拡 合併処理浄化槽の転換促進

3億5,470万円

水質汚濁負荷の高い単独処理浄化槽等(トイレの排水のみ処理)から合併処理浄化槽(生活排水すべてを処理)への転換を促進するため、補助メニューの対象を拡充します。



補助メニュー

- 1 設置補助**
 ①合併処理浄化槽「本体」
 補助限度額:5人槽の場合33.2万円
 ②転換時の「配管設備」を追加(5年間限定)
 市町村が配管設備に補助する額の1/2
 (県の補助限度額15万円)
- 2 撤去補助**
 ・単独処理浄化槽の撤去
 補助限度額:9万円

※補助の有無や内容は各市町村で異なります。

新 住宅宿泊事業の適正な運営の確保 ※条例の制定

住宅宿泊事業(民泊)の適正な運営を確保し、生活環境への悪影響を防止するため、事業者が遵守すべきルールを定めた条例を制定します。

和歌山県住宅宿泊事業法施行条例

- ポイント1** 周辺住民の反対がないことの確認
 集合建物内で実施する場合
 届出住宅の同一階と真上、真下の住宅の反対がないこと
 戸建て住宅で実施する場合
 届出住宅の向こう三軒両隣等の住宅の反対がないこと
- ポイント2** 家主不在型における苦情等への対応
 集合建物内で実施する場合
 宿泊者の滞在中、集合建物の施設内に駐在すること
 戸建て住宅で実施する場合
 宿泊者の滞在中、届出住宅からおおむね徒歩10分以内の範囲に駐在すること

新 太陽光発電事業の適正な実施の推進 ※条例の制定

環境への影響や災害の発生に対する不安を払拭し、本県の環境にふさわしい太陽光発電の普及を図るため、太陽光発電事業の実施に関し安全性等を総合的に管理する条例を制定します。

和歌山県太陽光発電事業の実施に関する条例

- ポイント1** 関連事項を包括的に審査して事業を認定
 (①安全面、②環境面、③景観面、④法令面、⑤その他)
- ポイント2**
 地域住民に対する説明会の開催
- ポイント3**
 地域住民から意見を述べる機会の確保

しゅわこうしゅうかい
手話講習会

時:4月~(順次開催)
場:①和歌山市中央コミュニティセンター②海南保健所③岩出保健所④橋本保健所⑤湯浅保健所⑥御坊保健所⑦田辺市民総合センター⑧新宮保健所
対:手話奉仕員養成基礎編修了者程度の方
申・問:電話で住所、氏名、電話番号を①県庁障害福祉課②~⑧会場の振興局保健福祉課(FAXの場合は県庁障害福祉課へ FAX073-432-5567) [WEB](#)

せかいざんこうやさんけいみち
世界遺産高野参詣道トレッキング

時:①4月14日(土)②30日(振休)③5月12日(土)④27日(日)⑤6月30日(土)
場:①黒河道②不動坂③三谷坂④町石道⑤女人道(橋本市・伊都郡内)
問:伊都振興局企画産業課 ☎0736-33-4909
※詳しくはWEBサイトを要確認 [高野山麓いと楽し](#) [Q](#)



きほく せいしやうねん いえ
紀北青少年の家
〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

しんりよく
新緑キャンプ
しぜん なか せいかつ
~自然の中で生活しよう!~
時:5月12日(土)~13日(日) 1泊2日
対・定:小学3~6年生 40人 [先着順](#)
費・申:4,000円 4月28日まで

きやうしゅつ
フラダンス教室

時:①4月6・20日、5月11・25日、6月8・22日 金曜15:00~16:30(全6回)②4月7・21日、5月12・26日、6月2・16日 土曜19:00~20:30(全6回)
場:県立橋本体育館(橋本市)
対:18歳以上の女性
定:①25人②30人 [先着順](#)
費:6,170円
申・問:申込書(申込先で配布)を会場橋本市北馬場455
☎0736-32-9660(火曜日休館)
[和歌山県立橋本体育館](#) [Q](#)
※①一時保育(有料)は要予約

ていきげんさ
「はかり」の定期検査

計量法に基づく特定計量器(はかり)の定期検査を実施
時:4~10月
場:海南市、海草郡、岩出市、紀の川市、有田市、有田郡、田辺市本宮町、新宮市、東牟婁郡
対:取引や証明にはかりを使用する者
費:500円~(検査手数料)
問:県庁商工観光労働総務課 [WEB](#)
※詳しくは要問合せ

ちいきゆうりやうちんたいじゆうたくじぎやうしや
地域優良賃貸住宅事業者

子育て・高齢者世帯など向けの優良な賃貸住宅の整備費の一部を補助
対:県内(和歌山市を除く)で住宅の供給を予定している民間事業者
定:30戸 [選考](#)
補助限度額:200万円/戸
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトなどで配布)を4月2日~5月31日に県庁建築住宅課
FAX073-428-2038
[e0808001@pref.wakayama.lg.jp](#)
[WEB](#)

けんえいじゆうたくいたくかんりにん
県営住宅委託管理人

委託期間:6月1日~平成31年3月31日
委託料:月額17万5千円
対:県営住宅使用料の収納業務などに従事できる方(個人に限る) [選考](#)
定:県営住宅供給公社管内(和歌山市とその周辺)1人
申・問:郵送、持参で所定の申込書(問合先で配布)を4月20日までに県庁建築住宅課
[WEB](#)

けんえいじゆうたくにゆうきよしや
県営住宅入居者

申込用紙配布:5月1~11日 9:00~17:00(土日祝除く)
配布場所:県営住宅供給公社、振興局建設部(海草除く)など
【和歌山市】川永2号棟(新築)(*)13戸/川永23号棟(肢体障害者向・事故住宅)(*)・川永1号棟(事故住宅)(*)・和歌山東(事故住宅)・延時・三葛・東松江 各1戸/楠見・紀伊(*)各2戸/西脇グリーン・千旦1~9号棟 各3戸
【紀の川市】長山4戸
【橋本市】野1戸
【紀美野町】小畑・小畑(事故住宅) 各1戸
【有田市】糸我・港 各1戸
【有田川町】徳田2戸
問:県営住宅供給公社 ☎073-425-6888
【御坊市】下富安(視覚障害者向)・下富安(事故住宅)・藤田 各1戸/下富安2戸
問:日高振興局建設部 総務調整課 ☎0738-24-2908

【田辺市】文里・新万(事故住宅)・西跡之浦(肢体障害者向)(*) 各1戸/内ノ浦・西跡之浦・中芳養 各2戸/栗栖川3戸
【白浜町】日置(事故住宅)1戸/阪田・日置 各2戸/椿3戸
【上富田町】丹田台2戸
問:西牟婁振興局建設部 建築課 ☎0739-26-7922

【串本町】出雲2戸
【すさみ町】すさみ1戸
問:東牟婁振興局串本建設部 総務用地課 ☎0735-62-0755

【新宮市】丸山・佐野 各1戸
問:東牟婁振興局新宮建設部 総務調整課 ☎0735-21-9624

※(*)はバリアフリー化された住戸
※上記は予定であり、確定は5月1日
詳しくは要問い合わせ



おやこ い ものかんざつきやうしゅつ
親子生き物観察教室

干潟にすむ貝やカニなどの生き物に触れ、自然環境の大切さを学ぶ
時:5月19日(土) 13:00~15:00
場:和歌浦観海閣周辺(和歌山市)
対:県内在住の小生とその保護者
定:10組30人程度 [抽選](#)
申・問:往復ハガキ、Eメールで代表者の住所・電話番号、全員の氏名・年齢を4月1~27日に県庁環境生活総務課
[e0320003@pref.wakayama.lg.jp](#)
[WEB](#)



しょうひしゃげっかん きんゆうけいざいこうえんかい
消費者月間・金融経済講演会

テーマ:暮らしに役立つ行動経済学
講師:大竹文雄氏(大阪大学教授)
時:5月19日(土) 13:30~15:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:250人 [先着順](#)
申・問:郵送、FAXで住所、氏名、電話番号、参加人数を県金融広報委員会 〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛8階
☎073-426-0298 FAX073-433-3904
和歌山県 知るぽると [Q](#)

とくていこうきやうちんたいじゆうたくにゆうきよしや
特定公共賃貸住宅入居者
ちゆうけんしよとくしやそうむ
~中堅所得者層向け~
申込用紙配布:5月1~11日 9:00~17:00(土日祝除く)
配布場所:問合先
【和歌山市】城北2戸・城北(事故住宅)1戸(3LDK72,000円)
問:県営住宅供給公社 ☎073-425-6888

おしらせ



参加者募集・イベント案内など
県庁・県教育庁
☎073-432-4111(代表)
〒640-8585 ○○○課あて(県庁の住所記入不要)
和歌山県のWEBサイトは <http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話

海草健康福祉部建設部	県庁代表と同じ ☎073-482-0600 ☎073-423-3281
那賀健康福祉部	☎0736-63-0100 ☎0736-34-1700 ☎0736-42-3210
伊都健康福祉部	☎0737-63-4111 ☎0738-22-3111 ☎0738-22-3481
有田健康福祉部	☎0739-22-1200 ☎0735-22-8551 ☎0735-72-0525 ☎0735-62-0755
西牟婁健康福祉部串本支所串本建設部	

時:期日・時間 場:場所・会場
対:対象・資格 定:定員 費:費用
申:申込・応募方法 問:問合せ
☐...Eメール [WEB](#)...県ウェブサイトでも掲載
🔍...ウェブサイトを検索
*は県庁の敷地内にはありません

けんしゅうがくしょうれいきん しょうがくきん
県修学奨励金(奨学金)

対:①高校などに在学している方
②保護者が県内在住
③世帯全員の収入額が貸与基準額以下であることなどすべての項目に該当する方
貸与額(月額)

	自宅通学	自宅外通学
国立	18,000円	23,000円
私立	30,000円	35,000円

返還:無利子、卒業後10年以内
申:所定の申請書(申込先で配布)を4月16日~5月31日に在学学校、問合先
問:県教育庁生涯学習課 [WEB](#)

試験 しけん

調理師・製菓衛生師

時: 7月16日(月・祝)13:30~15:30
 場: 【調理師】プラザホープ(和歌山市)、上富田文化会館(上富田町)
 【製菓衛生師】和歌山ビッグ愛(和歌山市)、上富田文化会館
受験資格: 中学卒業同等以上の学歴があり、2年以上業務に従事した方など
受験料: 調理師6,100円、製菓衛生師9,400円
願書配布: 県庁食品・生活衛生課、県立保健所(支所)など
申・問: 郵送で4月26日~5月17日に関西広域連合本部事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-51 大阪府立国際会議場11階 ☎06-4803-5669

高等学校卒業程度認定(第1回)

時: 8月2日(木)・3日(金)
 場: プラザホープ(和歌山市)
願書配布: 問合先、県教育センター学びの丘、教育支援事務所(那賀分室・西牟婁を除く)
申: 郵送で4月20日~5月9日に文部科学省(消印有効)
問: 県教育庁県立学校教育課

技能検定(前期)

時: 6月5日~9月9日(受検票で通知)
 場: 受検票で通知
試験区分: 機械加工・工場板金など(1~3級)
資格: 実務経験などの要件有
費: 学科試験3,100円、実技試験13,100~17,900円(※減免など有)
願書配布: 申込先、県庁労働政策課、振興局企画産業課、市町村
申・問: 郵送、持参で4月4~17日に県職業能力開発協会 〒640-8272 和歌山市砂山南3-3-38 ☎073-425-4555

危険物取扱者(第1回)

時: 6月10日(日)9:30~
 場: 和歌山市、橋本市、田辺市(受験票で通知)
費: 甲種5,000円、乙種3,400円、丙種2,700円
願書配布: 申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課、市町村、消防本部
申・問: 郵送、持参で4月17~26日(インターネットは4月14~23日17:00まで)に消防試験研究センター和歌山県支部 〒640-8137 和歌山市吹上2-1-22 日赤会館6階 ☎073-425-3369

児童扶養手当、特別児童扶養手当、特別障害者手当などの手当額が変わります

	3月分まで(月額)(円)	4月分から(月額)(円)
児童扶養手当		
全部支給の場合	42,290	42,500
一部支給の場合	42,280~9,980	42,490~10,030
児童扶養手当【第2子加算額】		
全部支給の場合	9,990	10,040
一部支給の場合	9,980~5,000	10,030~5,020
児童扶養手当【第3子以降加算額】		
全部支給の場合	5,990	6,020
一部支給の場合	5,980~3,000	6,010~3,010
特別児童扶養手当		
1級	51,450	51,700
2級	34,270	34,430
特別障害者手当	26,810	26,940
障害児福祉手当	14,580	14,650
経過的福祉手当		

問: 市町村、県庁子ども未来課(児童扶養手当)、県庁障害福祉課(特別児童扶養手当・特別障害者手当・障害児福祉手当・経過的福祉手当)

子ども救急相談ダイヤル(#8000)

夜間・休日に子どもが急病になり、すぐに病院に行くべきか、それとも様子を見るべきか迷ったときに、看護師(必要に応じて医師)が相談に応じる「子ども救急相談ダイヤル」の相談時間を4月から延長します。

【電話】#8000
 ※ダイヤル回線・IP電話などの場合 ☎073-431-8000
【相談時間】
 平日19:00~翌朝9:00
 土日祝・年末年始9:00~翌朝9:00
問: 県庁医務課



きのくに・さわやか マナーアップキャンペーン

電車内や駅構内などでの迷惑行為の防止を呼びかける「きのくに・さわやかマナーアップキャンペーン」を実施しています。公共の場所をみんなが気持ちよく使えるよう、一人ひとりがマナーの向上に努めましょう。

問: 警察署、県警察本部少年課 ☎073-423-0110

労働力調査のお願い

完全失業率などを明らかにするため、月末1週間の就業状況などを毎月調査しています。国の雇用・失業対策に欠かせない調査です。調査対象に選ばれた地域に統計調査員が訪問しますので、調査票へのご回答をお願いします。

問: 県庁調査統計課 総務省統計局



県公館を無料開放しています

和歌山市和歌浦にある県公館は、和館、洋館、茶室、回遊型の庭園や池があり、奠供山の借景など、美しい景色が広がっています。

時: 毎週日曜(4月1日、7月22日、8月12日および第5週は除く。ただし4月29日は実施) 10:00~16:00
問: 県庁管財課
 ※駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



後期高齢者医療制度に加入の方へ

①健康診査・歯科健康診査を受けましょう
 時: 6月1日~平成31年2月28日
 場: 健診実施医療機関(受診券送付時に一覧表同封)
対・費: 5月下旬に受診券を送付 無料
 ②保険料率の改定
 平成30・31年度の保険料率は下記のとおりです
均等割額 45,812円
所得割率 8.80%
 (参考:平成28・29年度は44,177円/8.93%)
 ※保険料の通知は7月頃に市町村から送付します
①②共通
問: 県後期高齢者医療広域連合 ☎073-428-6688、市町村

奨学金返還助成金

対: 理工系・情報系の学部・研究科を平成32年3月卒業予定の学生で、県内の製造業・情報通信業の企業に就職を希望する方
定: 50人(選考)
助成額: 最大100万円
 ※対象企業に3年勤務後の支払い
申・問: 郵送で所定の申請書(WEBサイトで配布)を5月31日までに県庁労働政策課 WEB



わかやま版シカ対策

ニホンジカによる農林業被害や自然植生の被害が深刻な状況です。県ではシカの生息数を減少させるため、管理捕獲を実施します。

実施期間: 4月1日~5月20日(一部市町村で4月28日~5月6日を除く)
実施地域: 県内市町村(和歌山市、海南市、紀の川市、岩出市、高野町、美浜町、みなべ町を除く)
問: 県庁農業環境・鳥獣害対策室

県戦没者追悼式

県民の皆さんとともに、先の大戦で亡くなられた方々を追悼し、平和を祈念するために実施
 時: 5月5日(土・祝)11:00~12:30
 場: 県民文化会館(和歌山市)
問: 県庁福祉保健総務課
 ※式典は平服可。手話通訳あり

戦没者慰霊巡拝参加者

対象地域: 旧ソ連、中国、硫黄島、東部ニューギニア、ビスマルク諸島、パラオ諸島、北ボルネオ、ミャンマー、フィリピン
 時: 8月~平成31年2月の間
対: 対象地域で戦没された方の遺族(3親等以内)
問: 県庁福祉保健総務課
 ※実施時期など詳しくは要問合せ

6月開始の職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を修得
科目: ①医療(医科)・介護事務科 ②ビル管理技術科③パソコン基礎科
場: ①②和歌山市③岩出市・串本町
申・問: ハローワーク(申込締切日あり)
 ※詳しくはWEBサイトを要確認
 和歌山労働局 職業訓練

きのくに人材Uターンフェア

県内企業約100社による合同説明会
 時: 4月16日(月)13:00~17:00
 場: ホテルグランヴィア和歌山(和歌山市)
対: 一般求職者、来春卒業予定の大学生など
問: 県経営者協会 ☎073-431-7376
 UIわかやま就職ガイド

ブルネイへの青少年交流団派遣

現地学生との交流やホームステイ
時・場: 8月の1週間 ブルネイ国
対・定: 県内在住・在学・在勤の高校1年生以上30歳以下の方 15人(選考)
 ※参加者は事前・事後の研修を要受講
費: 15万円程度(航空券、保険料など)
申・問: 郵送で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を5月10日までに県庁国際課 WEB

和歌山県優良県産品 **プレミアム和歌山**

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならでは”の視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

那智黒セロニウム

明治初年、「那智黒基石」をかたどった黒あめ那智黒。奄美群島の特約農園産黒砂糖が主原料です。まろやかでどや体にやさしい黒あめです。
 (株)那智黒本舗 ☎0735-59-3900

抽選で**10名**様にプレミアム和歌山推奨品「**那智黒セロニウム(1袋170g)**」をプレゼント!

4月20日(金)<消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミアム和歌山プレゼント」係へご応募ください。

※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

問: 県庁広報課 ☎073-441-2032

プレミアム和歌山





和歌山県PRキャラクター きいちゃんのワンダフルわかやま

和歌山のすばらしいモノや地域の自慢などを「きいちゃん」が紹介します！
今回は、開港50周年を迎えた「南紀白浜空港」についてご案内します。

今年、開港50周年を迎え、さまざまなイベントが開催されます。4～6月に写真・新聞記事・航空会社提供品などの空港歴史展、6～8月に「空港の魅力」をテーマにフォトコンテスト、秋には航空ショー(空の日フェスタと同時開催)などが予定されています。



飛行機の利用はもちろん、施設内には展望デッキやレストラン、無料駐車場も完備されているので気軽に見学に来てね！
これからも国内外の観光客などの皆さんにどんどん利用してもらいたいワン！

開港50周年を迎えた南紀白浜空港



▲YS-11型機



▲開港当時のターミナル



◀平成8年3月8日 さよならYSセレモニー



◀平成8年3月9日 新空港供用開始(滑走路1,800m) 東京便就航(MD-87型機)2往復

問 県庁港湾空港振興課 ☎073-441-3156

県政トピックス

平成30年度 組織改正のポイント

本県を取り巻く環境変化や新たな政策展開に的確に対応する効率的な組織を構築するための改正を行いました。

問 県庁行政改革課 ☎073-441-2132

主な改正内容

- 1** 4月開設の「和歌山県データ活用推進センター」を運営していくため、企画総務課にデータ活用推進班を設置
 - 企画総務課
 - 総務班
 - 計画第一班
 - データ活用推進班
 - 地域プロジェクト対策室
- 2** 2019年開催の全国健康福祉祭(ねんりんピック)の準備を本格化するため、ねんりんピック推進室をねんりんピック推進課および式典・事業室に再編
 - ねんりんピック担当参事
 - ねんりんピック推進課
 - 総務企画班
 - 宿泊・輸送班
 - 式典・事業室
- 3** 国際会議である「世界津波の日」高校生サミットの開催準備および運営を行うため、国際課に世界津波の日高校生サミット推進室を新設
 - 国際担当参事
 - 国際課
 - 国際企画班
 - 国際交流班
 - 旅券班
 - 世界津波の日高校生サミット推進室
- 4** 少子化対策として、子育てしやすい環境づくりをより強力に推進していくため、子ども未来課の子育て支援班を子育て支援班と保育班に再編
 - 子ども未来課
 - 児童福祉班
 - 家庭福祉班
 - 子育て支援班
 - 保育班
- 5** 4月から県が財政運営の責任主体となる国民健康保険制度を適正に運営していくため、国民健康保険課に保険指導班と国民健康保険班を設置
 - 国民健康保険課
 - 保険指導班
 - 国民健康保険班



ホームからの転落事故を防ぐために見守り、声かけ、思いやり

問 県庁障害福祉課

☎073-441-2530

視覚障害のある人が駅のホームから転落して亡くなる事故が発生しています。視覚障害のある人にとって駅のホームや歩道のない道路は、常に危険と隣り合わせの状況です。目を閉じて欄干のない橋を渡ることを想像すると、いかに危険な状況であるかがお分かりいただけると思います。ホームドアの整備や内方線付き点状ブロックの設置が進められていますが、これらの安全対策が行き渡るには時間が必要です。それまでの間、一番の安全対策となるのは駅係員さんや駅を利用する皆さんの思いやりです。鉄道会社では、駅で配慮が必要と思われる人をお見かけした時、駅係員さんは声をかけたり、乗車するまで見守ったりするなど、安全な駅づくりに取り組んでいきます。皆さんも白杖を使用している人や盲導犬を連れてくる人を見かけられた際は、見守り、状況に応じて声をかけるなど、温かい思いやりとほんの少しのサポートをお願いします。

広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30
4月 1日 54年ぶりに公開 天王塚古墳
4月 8日 クマノザクラ(仮称)現地説明会
4月15日 和歌山県データ活用推進センター開所
4月22日 ロボカップジュニア・オープン開催
4月29日 知事と語る

県民チャンネル

月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:30~19:59

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40~16:00

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

きぎょうおうえん
わかやま企業応援ナビ

国や県などが実施する中小企業向けの産業施策を一発で検索できるWEBサイト「わかやま企業応援ナビ」を開設しています。ぜひご活用ください。

ポイント

- 最新情報に随時更新
- 150種類以上の施策をジャンル別に掲載
- 成功事例や経営者インタビュー動画の掲載など



問: 県庁商工観光労働総務課

わかやま企業応援ナビ



【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ



羽生結弦選手の言葉

冬の平昌オリンピックは、数々の熱狂と感動を我々にもたらしてくれました。たくさんの名勝負、そしてその後の感涙を誘うようなアスリートの立派な行為や名文句がありました。何事でも一生懸命取り組んでいる人の行動や言葉には深く、重いものがあるなあと感じました。

その中の一つに羽生結弦選手の言葉がありました。羽生選手は、オリンピックのフィギュア種目で66年ぶりの連覇達成という快挙を成し遂げました。その恐ろしいまでに研ぎ澄まされた妙技は世界中の人に鳥肌が立つような感動を与えました。しかし、少なくともほとんどの日本人は、その羽生選手が昨年11月のグランプリシリーズNHK杯の直前練習で右足首の靭帯損傷という大怪我を負って、一時はオリンピックへの出場すら危ぶまれる状況にあったということを知っています。しかし、彼は懸命にリハビリに努め、何とか回復をオリンピックに間に合わせ、堂々と舞い、跳び、そして金メダルを獲得したのです。

その羽生選手がテレビでこう語っているのを聞きました。「正直に言えるのは、もし何もなくて、NHK杯で怪我をするまで順風満帆で何もなくうまくいっていたら、たぶん今回のオリンピックでは金メダルを獲れていなかった。」あの怪我があり、必死のリハビリをし、その間自分を見つめ直したからこそ、さらに大きくなって金メダルを獲れたのだと言っているのです。重い言葉だと思いました。

人生は失敗と困難の連続です。でもそれを経験しながら、その原因を考え、改めるべきは改め、懸命の努力をしてもっともっと自己を高めていく者に、栄冠が微笑むのだということを羽生選手の言葉はよく物語っていると思います。成功の反対は失敗ではなく、何もしないことだとも言われます。失敗をおそれて何もしない、これだけは県政ではしないようにしていきたいと思っています。

和歌山県知事 仁坂 吉伸